

辻井タカ子後援会だより

辻井タカ子のホームページ
アドレス <http://www.t-takako.jp>

発行者：日本共産党富木島後援会
連絡先：辻井：6 0 4 - 7 9 1 4
：堀本：6 0 4 - 5 8 2 0

2014年
5月

第211号

市会議員の選挙中に発行されたビラで、東海市の現状がよくわかりました。最後のビラでは市の財政力は全国4位だと！これには驚きです。それなのに…と現実とのギャップを考えてしまいます。ギャップをなくすため頑張らしましょう。



辻井タカ子議員の報告



憲法とは国民が守るものではない！政治家が守るものです！

集团的自衛権行使容認のための解釈改憲を阻止しようと様々な分野の学者による「立憲デモクラシーの会」が4月18日発足しました。また、憲法記念日を前にした世論調査では、解釈改憲による集团的自衛権の行使に50%が反対し、賛成は34%にとどまりました。

当初安倍首相は、「数の力」で憲法9条の憲法改正を狙ったがうまく進まず、次に憲法96条の改憲手続きを緩和しようとしたがこれも、9条改憲論者まで含めた、憲法学界の大半から総反撃を受け頓挫。そこで今度は「解釈の変更による事実上の改憲」で集团的自衛権行使容認を進めようとしています。そして、飛び出したのが「日本の政治のあり方(憲法をどう解釈するか)は私が決める」と言った趣旨の国会答弁です。一つ一つのたくらみが頓挫して追いつめられて強引に力でねじ曲げたような理屈しか持ち出せないところに追いつめられています。

しかし、これは日本国憲法が最も厳しく禁じた「立憲主義」の否定です。日本国憲法は、これまでの歴史から、権力者が法規を無視したり変えてしまったりしないように、全法規の上に立つ最高法規として制定され権力を縛っているのです。海外での武力行使の歯止めをなくしてしまったら、憲法9条を事実上削除することと同じになり「憲法が憲法でなくなる」のではないのでしょうか。

国民の世論と運動で世界に誇れる「日本の宝」憲法9条を守っていきましょう。※「立憲主義」…国家権力に歯止めをかけて個人の人権を保障するもの。

声をあげ、増税をやめさせよう！



消費税増税に反対する署名にご協力
ください。署名用紙も同封しました。

国民の不安と怒りのなか、安倍政権は消費税を8%に引き上げました。来年10月には10%への引き上げを狙っています。このままいけば、とめどない国民負担増と消費税収を当て込んだ税金浪費社会のシナリオが待ち受けています。「だまっていたら10%！」をはねかえすため、日本共産党は署名をみなさんをお願いをしながら世論に訴えていくことにしました。ぜひご協力をお願いします。

裏面もご覧ください

声

- 消費税あがることは仕方がないとは言え、出来ることならあげてほしくない。 伏見3丁目 女性
- ガソリン代も高くなった。でも通勤に必要だし、毎日暮らしていかないといけない。 伏見・女性
- 消費税あげることは弱い者いじめだと思う。今の政治はわかりにくい。80歳超えたけど選挙は一度も欠席をしておりません。共産党のことも友達になんとなくしゃべっているが、なんせ亡くなったりボケたりしてきている。 中屋敷・女性
- T P P など見ていると思うのだが、日本の国はそのうち亡びるんではないかと思う 藤塚・女性
- 若いころ民青で頑張っていた。今もそのときのことは、宝となっている。 荒尾町・男性

実現しました！

選挙中に要望が出ていた「上野台公園にできたスロップから園内道路に降りれない」が完成しました。

